

平成27年度第6回ユニット型特養運営推進会議

施設長

係長

主任

- ① 日時 平成28年3月15日(火曜日) 14時00分～15時00分
- ② 場所 伯寿の郷面談室
- ③ 参加者 山岡菊代様、秦和男様、河野有香様、岡本早智雄様、
田中施設長、谷上相談員
- ④ 書記 谷上

(内容)

1.自己紹介

ご利用者代表山岡様より、自己紹介を行う。
山岡様「山岡菊代です。井尻の生まれです。」

谷上相談員「山岡様は先日、施設にて百歳の祝いをしました。着物をご家族様がご用意してくださり、とても喜んでおられました。山岡さん、お祝いの時の事を覚えていますか。また、何か困ったことはありませんか。」

山岡様「覚えていますよ。特に困った事はありませんよ。」
山岡様は体調を考慮し途中退席とする。

岡本様「会議に参加されるご利用者の方は毎回変わられるのでしょうか。」

谷上相談員「ユニットご利用者は20名おられ、出来る限り多くの方に参加して頂きたいと考えているので、都度ご利用者様の代表は変わっています。但し20人全員がお話しが出来る方とは限りませんので、参加出来る方は限られてはきています。」

2.消防訓練について

消防訓練及び防災会議について谷上相談員より報告を行う。

3.クレームについて

前回の会議より1件のクレーム有、谷上相談員より報告を行う。
送迎時の職員の対応に関するクレームであり、謝罪後最終しているクレーム。

4.内部研修報告について

1月、2月の内部研修について、谷上相談員より報告を行う。
1月は褥瘡予防について、2月は職員同士のコミュニケーションについて。

5.広報つぼみについて

広報つぼみについて、谷上相談員より報告を行う。

全ての報告が終了した時点で、参加者より、意見を伺う。
岡本様「防災会議は以前からされていましたか。」

田中施設長「以前監査にて訓練だけでなく、防災会議を設けるように指導があり、今年度より消防訓練の後に会議を行っています。この度原子力災害の計画を策定しましたが、具体的な移動方法等はまだぼんやりとした状態です。」

岡本様「指導は法人監査の時ではなかったでしょうか。原子力災害の計画に関してはおっしゃる通り、県が策定している計画は具体的なものまで決まっているとは言えません。他県の情報であったり、何かお伝えできることがありましたらまた連絡させていただきます。」

河野様「広報つぼみの件ですが、包括としては小学校との交流が多いのはうらやましく思っています。学校側から相談があるので、認知症サポーターの件でも関わっていきたいのですが、学校のどの時間を活用したら良いか分かりにく面もあります。どのように連携を取っておられますか。」

谷上相談員「以前の交流は年回1回の単発的な交流となっており、課題も多くありましたが、継続して交流を行っていくために年度当初に小学校と交流の年間スケジュールを決め、継続した交流を目指しています。学校側も、総合学習の科目等で福祉教育をすることは決まっているようですが、具体的な学習内容が決まっていないことも多く、包括さんの方から提案されても良いかと思えます。」

秦様「クレームについてですが、速やかに謝罪をされておられ良いかと思えます。赤屋の健康教室は送迎を行っていますか」

谷上相談員「クレームについては、迎えに伺った職員の対応に不満を持たれたようで、謝罪を行ったのは帰られる1週間後でした。もっと早めに気づく事ができていればと思っています。健康教室については要介護、要支援の方のみ送迎を実施しています。」

秦様「施設内でインフルエンザは流行していませんか」

田中施設長「職員2名、ご利用者1名が感染しましたが、幸い施設内の流行には至っていません。」

谷上相談員「職員の子どもさんが感染されたりすることもあり、まだ安来市内でも流行が続いていますので、継続して気をつけていきたいと思います。」

岡本様「火災訓練以外の水害等の訓練も行っていますか。」

谷上相談員「現在は年間2回の火災訓練のみですが、今後は原子力災害の訓練等も行っていきたいと思います。他施設は訓練されておられますでしょうか。」

岡本様「私も他施設の状況は詳しく把握してはいませんが、おそらく他災害の訓練までは出来ていないのではないのでしょうか。マニュアルの策定は他法人さんにもお願いをしているところです。」

田中施設長「この度風水害計画も見直しを行いまして、具体的な水害の避難判断基準などを明確にしました。水害非難が必要な場合は医師会病院の2階に避難させていただく事になっています。また、原子力災害に関して、医療依存度の高いご利用者は医師会病院の送迎車と一緒に避難させて頂く事も検討しています。」

その他

次年度についての確認を行う。